

様式 C-10-1 及び 様式 C-10-2 〔作成上の注意〕

1. この所属機関変更届は、交付決定後において研究代表者が、科学研究費補助金取扱規程第2条に規定する研究機関へ異動した場合に、又は補助事業者変更により研究代表者を所属研究機関の異なる研究分担者に交替する場合に作成し、変更後の研究機関を経由して速やかに提出すること。
また、本様式の提出にあたっては、交付申請書の写（この研究課題が補助事業者を変更している場合は、交付申請書及び当該補助事業者変更承認申請書の写）を一部添付すること。
2. 「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、この欄を含め全ての間接経費欄に「0」を記入すること。
3. 「4. 2）支出済額」欄には、この申請書の提出時の支出済額（当該研究のために使用した利子（預貯金利息）を除く。）を記入すること。
4. 「4. 2）支出済額」欄の④の間接経費の額は、円未満を切り捨てること。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、間接経費欄に「0」を記入すること。
5. 「5. 2）イ. 研究機関の間接経費の受け入れの可否」欄は、該当する箇所に○を付すこと。
なお、間接経費が措置されていない研究種目については、記入しないこと。
6. 様式C-10-1の「7. 上記1. の研究課題に関する確認事項」欄には、1) 実績報告書の提出先及び2) 研究課題の予定のそれぞれの事項について、該当する番号（1又は2）を選び、該当欄に記入すること。